

【23_061技術系メルマガ】目的地はシンプルに、そこからやることを考える

〇〇さん

こんにちは、クロです。

今回は「シンプル」といっても「手法・ルール」という話とは少々異なり、何か物事に取り組むときに

『何を達成したいのか(目標設定)』をなるべくクリアにしていくと、捗りやすいという話をしたいと思います。

「それが一体なんの役に立つってのよ？」と疑問に思われる方もいるかもしれませんが

今自分の取り組んでいることが、そもそも『(自分にとって)何のためにやるのか？』を明確に意識できている人は意外と少ないのです。

そのせいで、日々の取り組みがマンネリ化してしまったり、へたすると「三日坊主」で終わってしまったりして

時間だけを無為に浪費してしまうのです。勿体ないですよ。

トレード技術を身につけることにおいても、これを達成し、自分の納得の行く結果を得るまでには非常に長い時間を要します。

だからこそ、『目的地』を明確にし、そのために必要なロードマップを作りやすくしておくことが

継続的な努力をなるべく負担感なくやっていくためにも重要なのです。

□
└─ ■ エンドステート(最終目的地)を決め、そこをしっかりと見据えること
└──────────┘

僕がこの『目的地を明確にするのが大事』であることを教わったとき、最初に言われたのがこれです。

トレードにおいて言うなら、単に“自己資金をリスク取りつつ増やす”ことがミッションとなる投機について

自分は『なんのため』にそれをやるのでしょうか？

これは決して、崇高な動機を持てといっているわけではなく

自分が心底『このために頑張るんだ』と思えるような明確なエンドステート(＝最終目的地)を決める事です。

「お前はどうかんだよ」と言われないように(笑)僕が、なぜこれだけトレード技術を磨くことに力を入れているのか話しておこうと思います。

僕は、最終的には自分のできるビジネスを『法人事業化』し、高い企業価値をもつ会社を作ることを目指しています。

その中の一角として、自己資金を比較的短い期間で大きくできる『投機(特にFX)』に最初は力を入れ

そこで得た資金を今度は不動産投資や今後需要が見込まれる業界へ『投資』する。

『投資』は『投機』と違って、自己資金と借入のパワーを使ってより堅実な収益化を測りやすい反面、レバレッジを効かすことができません。

レバレッジを武器にできる『投機』で“雪玉の核”を作り、『投資』で転がして大きな雪だるまを作るイメージをしてもらおうと良いかもしれません。

ゆくゆくは、学歴・職歴に関係なく、誰でもビジネスを立ち上げるチャンスをつかむ手段として

『トレード』を学ぶことが有効であることを知ってもらい、僕より若いこれからの社会を作っていく人たちに

『トレーダーって “カッコイイ仕事” だよな』と思ってもらえるような起業家になりたい。

これが、僕のエンドステートです。そのために、今足りない力を付けるため、技術の研鑽に必要な事を考え、日々の行動に反映させていきます。

皆さんのエンドステートは何でしょうか？そのために、今学んでいるトレードがどう活かされるのでしょうか？

そして、それを実現するために今すべきことは何でしょうか？

間雲に行動するのではなく、こんなイメージで自身の足元から未来へ続くロードマップを考えてみてはいかがでしょうか。